

## 高齢者施設における感染対策の実地確認のまとめ（周知）

感染対策の状況確認日現在で感染者が未発生の施設かつ同意を得た施設

確認期間：令和2年12月22日～令和3年3月26日

実施施設：78施設

### 1 施設の感染対策の状況

（感染症の疑いを早期に発見するための取組）

		割合(%)	
利用者	利用者の健康状態等に日々留意しているか	実施	100.0
		未実施	0
職員	職員が体調不良時の出勤停止の基準があるか	有	97.4
		無	2.6
	体調不良時には積極的に検査を受けるように促しているか	実施	98.7
		未実施	1.3

○利用者の感染者の早期発見のための各施設の工夫

- ・1日複数回のバイタルチェック、血中酸素濃度を測定している。  
（発熱や体調不良を確認した場合）
- ・主治医や協力病院に相談し、指示を受ける。
- ・抗原検査やPCR検査の速やかな実施。  
（施設看護師が検体採取、連携医療機関での検査実施、訪問医が抗原検査キットを携帯・実施など）
- ・利用者が発熱時に個室管理や居室対応を行っている。

○職員が体調不良時に休みをとりやすい環境・体制づくりの工夫

- ・少々の休暇でも業務に支障がない人員配置を行っている。
- ・急な休みの場合は、早めの出勤や残業を行い調整している。
- ・人員が不足した場合は関連施設から応援職員の派遣等を検討している。
- ・会議等で体調不良時は休むように声かけをし、休みやすい雰囲気づくりを心掛けている。

（面会の状況）

	割合(%)	
対面	実施	39.7
	看取り・緊急時等限る	43.6
	未実施	16.7
オンライン	57.7	
原則面会禁止*	25.6	
電話	65.4	
写真の送付	67.9	

\*「対面」が「看取り・緊急時に限る」または「未実施」、かつ、「オンライン」が「未実施」の場合、「面会禁止」とした。

(ケア時の感染対策)

	割合(%)
①マスクの着用	100.0
②手指衛生	100.0
③防護具の着用	71.8

①マスクの着用

(職員) ・すべての施設で行っている。

(利用者) ・施設利用者の着用は難しく、ケアハウス以外はマスクをしている施設は少ない状況である。

②手指衛生

・ほぼ「1ケア1手洗い」や「1ケア1手袋」を実施している。携帯用のアルコールボトルを支給している施設もあり。

③防護具の着用

		割合(%)
◎食事介助	フェイスシールド／ゴーグル	19.1
	手袋	66.2
	エプロン	38.2
◎排泄介助	フェイスシールド／ゴーグル	14.5
	手袋	92.8
	エプロン	46.4
	使い捨てエプロン	17.4
◎入浴介助	マスク	70.0
	フェイスシールド／ゴーグル	14.3
	手袋	67.1
	エプロン	11.4
◎体位交換	フェイスシールド／ゴーグル	11.4
	手袋	70.4
	エプロン	16.7

必要な防護具の未着用の施設については、感染リスク説明の上、資料提供を行い、適切な防護具の着用について助言をした。【別添資料1, 2】

(介護)

・飛沫が飛びやすい排泄介助や食事介助等では使い捨てエプロンやフェイスシールドの着用をしている。

(入浴介助)

・入浴介助においては感染リスクが高いが、防護具の着用は最低限にしている施設が多い。ケア時にマスクをすると呼吸困難になることや、エプロンが利用者にあたると冷たいこと、フェイスシールドが利用者を傷つけてしまうことなど、職員の負担軽減や利用者への配慮が理由である。

(食事の席の配置)

・以下のような感染対策を行っている施設が多くあった。

対策：2部制、対面禁止(同じ方向を向く、斜めに座る等)、席の間引き、アクリル板の設置など

(感染疑いがある者)

・発熱時は個室管理や居室対応を行い、ガウン等の必要な防護具着用の上ケアをしている。

(職場内の感染対策)

○食事や休憩場所の対策

- ・室内にアクリル板の設置。
- ・休憩室の机、椅子の配置変更を行う。
- ・常に換気をしている。
- ・休憩室を広くとっている。
- ・休憩場所を増やし、施設職員とデイの職員で分けた。
- ・休憩室の座席の距離をとる。
- ・施設外の食事スペースを使用する。

○職員への指示

- ・マスクを外しての会話を禁止している。
- ・食事や休憩時間をずらしたり、時間を区切る。
- ・入室人数を制限している。
- ・共用の場所では話をしたり、長居をしない。

## 2 感染者等の発生に備えた体制整備

(感染者発生の備え)

		割合(%)
①ゾーニング	実施	73.1
	未実施	26.9
②検体採取場所の検討	実施	72.0
	未実施	28.0
③人員体制	実施	85.9
	未実施	14.1
④委託会社との協議 *委託していない施設は除く。	実施	78.1
	未実施	21.9
⑤衛生用品等の備蓄	実施	93.6
	未実施	6.4
⑥入所者・家族と施設方針の共有	実施	84.4
	未実施	15.6

※①～⑥について未実施の施設に対して資料提供を行った。【別添資料3, 4, 5, 6】

- 【別添資料1】 マスクの装着有無による曝露リスク  
令和2年12月1日高齢者施設運営法人経営層向け 新型コロナウイルス感染症対策オンライン  
セミナー研修資料(抜粋)  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/39235/00000000/onlineshiryou.pdf>
- 【別添資料2】 防護具の適切な着用  
社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に係る研修会資料(抜粋)  
令和2年10月5、6、22日富田林保健所共催  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/39235/00000000/tondabayashi1.pdf>
- 【別添資料3】 新型コロナウイルス感染症感染者発生シュミレーション  
～机上訓練シナリオ～ 厚生労働省老健局  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/406368.pdf>
- 【別添資料4】 ゾーニング(動線例と大原則)  
社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に係る研修会資料(抜粋)  
令和2年10月5日藤井寺保健所共催  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/39235/00000000/fujiidera2.pdf>
- 【別添資料5】 ゾーニング(区分け時の注意点)  
社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策に係る研修会資料(抜粋)  
令和2年11月11日四条畷保健所共催  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/39235/00000000/shijyouunawate1.pdf>
- 【別添資料6】 大阪府HP\_新型コロナウイルス感染症に係る社会福祉施設等への応援職員派遣体制の構築について  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikifukushi/coronasien/index.html>